四條畷市議会議長（無所属）　一級建築士

作成：2017.01.21
市政報告02月号

長畑ひろのり News vol.111

(C)2013 Kohama Studio

１月は市長選挙があり、市政報告の配布を自粛しましたので作成もしていませんでした。また、通常通り毎月１回発行させて頂きます。改めまして、今年も宜しくお願い致します。

東修平四條畷市長が誕生!!

１月１５日の投開票の結果、皆様もご存知の通り四條畷市長は２８歳で新人の東氏と決まりました。

あずま修平　１０，６５９票
土井　一憲　　８，４０７票

外務省での経験と人脈、そして、政策に何十年も責任が持てる若さに対して大いに期待するところです。政治手腕は未知数ですが、本市が新しい未来に進むことを期待します。

しかし、行政を執行する側と議会は、車の両輪となる場面もあれば、アクセルとブレーキの関係でもあり、常に是々非々で市政運営に努めなければならないと考えますので、市民のために私も新たな気持ちで頑張ります。

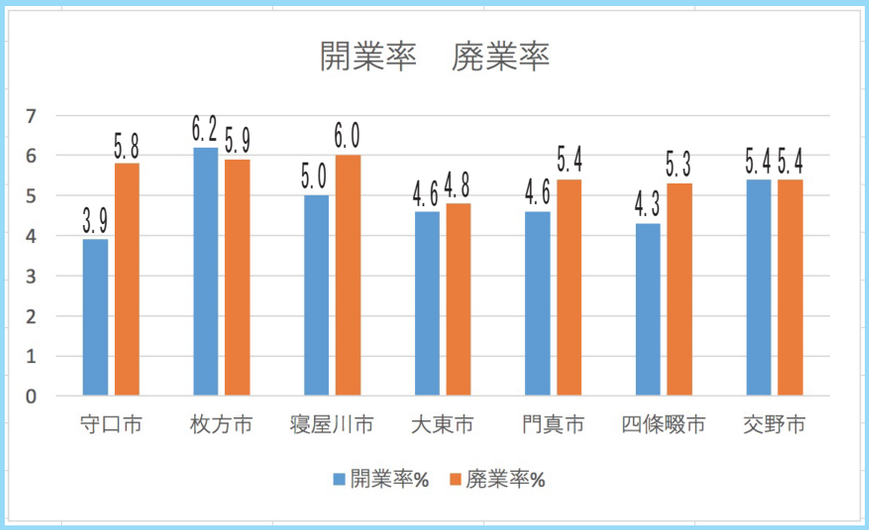
投票率については、選挙戦が年末年始と有権者が無関心になりそうな時期に加え、投票当日が寒波と積雪で最悪の条件でした。しかし、前回よりも1.21％下がっただけと私の思った以上に関心が高かった様です。特に期日前投票が４年前の選挙は投票者数1,926でしたが、今回は3,296と７割以上も増えていました。

今回		男	女	合計
平成29年1月15日執行	選挙当日有権者数	22,039	23,454	45,493
	投票者数	8,974 (40.72%)	10,215 (43.55%)	19,189 (42.18%)
	上記のうち期日前投票	1,491	1,805	3,296

前回		男	女	合計
平成25年1月20日執行	選挙当日有権者数	21,671	22,977	44,648
	投票者数	9,142 (42.19%)	10,231 (44.53%)	19,373 (43.39%)
	上記のうち期日前投票	886	1,040	1,926

本市の実力（番外編）

前号、前々号と「都市データパック　２０１６年版」より４つのランキングを報告しました。それに加え、補足として開業率、廃業率の北河内７市を比較した表を下記に載せます。全て平成２４年から２６年で、対象は全産業です。また出典は、経済センサス－基礎調査からです。



結果は、枚方市のみ廃業より開業の方が多くなっており、交野市は同数で、特に守口市の悪いのがわかります。残りの４市は程度の差こそありますが似たような状況です。前号に報告した成長力ランキングの北河内７市の順位では、１、２位が交野市と枚方市、最下位が守口市となっていたのと良く似た傾向となっています。

次に表に示した数値の計算方法ですが、本市を例に記します。平成２４年から２６年にかけて本市における存続事業所数は1,527で、廃業事業所数は２８９です。その数を合計した全事業所数は1,816となり、この1,816を母数として新設事業所と廃業事業所の割合を出します。最後に3で割るのは3年に1回の調査だからです。以上より、計算式は以下の通りとなります。

新設事業所（234）÷全事業所（1,816）÷3＝0.0429
四條畷市の開業率は4.3％となります。
廃業事業所（289）÷全事業所（1,816）÷3＝0.053
四條畷市の廃業率は5.3％となります。

毎月発行している“長畑ひろのりNews”を、約半年ごとに送っています。
送付の必要な方は、送付先をFAXもしくはe-mailにてお知らせ下さい。

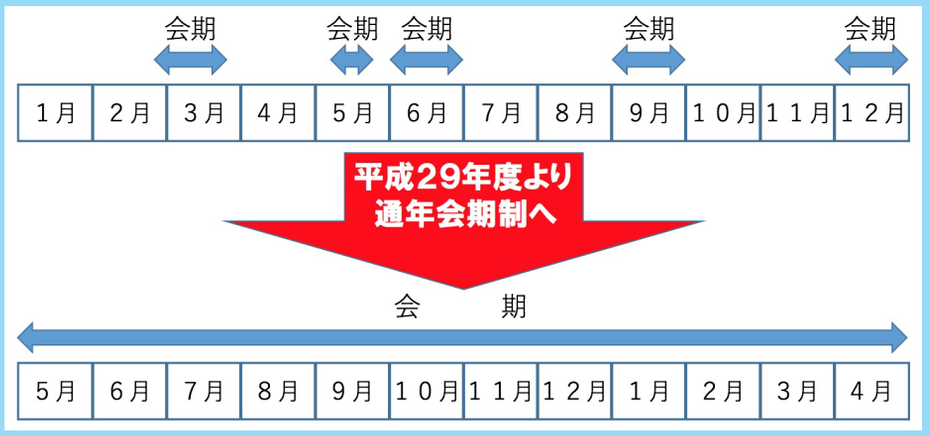
長畑ひろのり事務所　FAX 072-877-1280
e-mail　sky@nagahata.jp

http://nagahata.jp

Instagram　mixi　twitter　facebook　ココログ

四條畷市議会は平成２９年５月１日より通年会期制となります

昨年行われました１２月定例会において、１０人の市議会議員（※1）により通年会期制にするための条例の制定が提案され可決されました。その結果、本市議会は今年の５月１日より会期は一年間となります。



振り返れば昨年５月１８日、私は議長就任時の挨拶において、議会改革を約束していました。この通年会期制を私の議長時に導入できたことで、少しは約束を果たせたと思っています。

通年会期制のメリットは主に、❶重要案件における市長の専決処分（※２）が無くなり、議会が審議できる案件が多くなる。❷導入前よりも十分な審議時間の確保が可能となる。❸議会運営の充実、活性化が図られる、の以上３項目です。

また、デメリットは無いと考えていますが、あえて書かせて頂くならば「議会に出席しなければならない日数が増えることにより、議員として拘束される日数が増える。」ぐらいでしょうか。私はこれもメリットととらえています。　↗

５年前、私が副議長時に制定された議会基本条例に続き、本市議会として通年会期制となることは、市にとっても良いことでありますし、大きな改革となるのは間違いありません。

※1 議員定数１２人のうち、提案権のない議長の私と通年会期制導入を反対された共産党の議員を除いた人数。

※2 本来、市議会の議決または決定すべき事項を、議会を開会する時間が無かった等の理由で、市議会の議決または決定の前に市長が議会に代わり自ら処理をすること。

イオンモールの稼働実績

イオンモール四條畷より、稼働１年間における来店客数等の情報提供がありましたので、下記の通り報告します。

稼働１年間（３６６日）実績期間
平成２７年１０月２０日～平成２８年１０月１９日

・来店客の状況（合計）

来店客数	１，１２５万人
駐車場台数	４６３万台
バス乗降者率	５．８％

・曜日別来店客数（平均）

平　日	約２５，０００人
土曜日	約４０，０００人
日曜日	約５０，０００人

忍ケ丘駅周辺の方には、イオンモールにラッキーやコープ、そして、万代が撤退した後にサンディがオープンする等、日常の買い物をするには困らない環境となりました。しかし、第二京阪道路沿いの寝屋川市小路地区に、２４時間営業が予想されるディスカウントストアーのラ・ムーが平成３０年度にオープン予定と聞いています。

考え過ぎかも知れませんが、今後いずれかの店舗が撤退しないことを願うばかりです。

coffee break

★母校で講義★

昨年１２月８日、私の出身校である摂南大学の学生１５４名に対して一コマ９０分の授業を受け持ちました。昨年度も授業をさせて頂いたのですが、内容については、今年度も同様で、教養特別講義「北河内を知る」の四條畷市を担当しました。授業を終了後、学生は講義内容について４項目の質問に答え答案用紙を提出するのですが、その１項目は私が考え「市（四條畷市に限らず）が優先的に取り組んでほしいこと」を尋ねています。答えで多かったのは、学生らしく「電車やバス等の交通機関の充実」「自転車レーン、歩道を含む道路整備」でした。次に多かったのは、治安・教育・子育て・公園・大型店舗に関するものでした。多くの貴重な意見、今後の市政を考える上で参考にさせて頂きます。